

トライ

菅山小学校 第4学年だより

第43号

令和5年1月30日(月)

本川根で冬を味わう

最強寒波の襲来で、見学の決行自体が危ぶまれた本川根行きでしたが、「行きたい。」というみんなの願いが通じて、無事行てくることができました。(翌日の本川根は、最低気温がマイナス7℃を記録していたので、一日違っていれば凍結のため行けなかったことと思います。ラッキー) 雄大な南アルプスの中にそびえ立つダムの大ささ、ためられた水の多さ、そして、このダムが我々の飲み水を支えてくれていること等様々なことに子供たちは驚かされたことと思います。そして、規模の違う学校の中に入り、短い時間とはいえ、一緒に交流できたことはとてもよい体験だったと思います。子供たちの作文から、今回は、ダムでの様子を振り返ります。

「長島ダム」HHさん

今日は、長島ダムの見学に行きました。初めにバスから降りたら建物の中で注意じこうと簡単なダムの説明を聞きました。南アルプス山脈というのが上の方であって、南アルプス山脈の方から水がどんどん流れてきて大井川の水になるそうです。他にも、見学をする6つの穴がダムにあって、その6つの穴のことも説明してくれました。おおぎがたの赤いコンジットゲートという物があって、そのコンジットゲートが開くとためてある水が出てくるそうです。

いよいよ、長島ダムの見学に行きました。私達のグループは、後半チームだったので先に外の景色をみましました。長島ダムの川に名前がついていて「せつそこ」と言うそうです。ためてある水の色が青い絵の具が入ってそうぐらいのきれいな色でした。ふん水のことも教えてくれて、ふん水がなぜあるかと言うと、見ばえがいいし、水をきれいにたもつためにあるそうです。そうしたら案内をしてくれる人が、「ダムが真ん中から見れるところに行くよ！」と言ったので、みんなであついで階段を登ったらきれいな景色が見れました。みんなは、「きれいだねー」と言っていました。

その次に、中に入りました。階段が急で怖かったです。そうしたらみんなが、「思ったよりダムの中って明るいね！」とっていました。案内の人が、「今みんなは地下1階にいるよ！」といたのでみんなであついで「えー！」と言いました。次は、地下2階にエレベーターで行きました。エレベーターが降りてきたと思ったら前半チームの人と会いました。3号室のコンジットゲートを見学しました。思ったよりも大きくてびっくりしました。コンジットゲートをみていたら隣りにいたWHさんが、「なにか落としてみたいね！」とっていました。

最後に、災害のときに使うゲートをみましました。雨がすごくてもしかしたらあふれる可能性があるから災害用ゲートがあると言っていました。その後、みんなであついで建物の中に戻りました。ダムの中の見学、楽しかったです。

「長島ダム」NRさん

今日は、1時間目から3時間目まで長島ダムへ行きました。最初はちょっとテレビを見て説明をもらって、それからダムの見学へ行きました。2つの班に分かれました、次に、ダムの中を探検しました。進んでくと後ろの人達が、「怖いよー。」とっていました。そしたら、案内をしてくれていた人が、「こここのトンネルの電気全部消しちゃおっかなー。」と言ったら後ろにいた人たちが、「ヤメテー

一、嫌だ——、ほんとに怖いからやめて——」とさげびました。奥に進んで行くとエレベーターがあったのでそれに乗ってダム付近まで行きました。そしたらとても降りるのに、あぶないかいだんがあったので、そこはゆっくり降りました。赤色で大きな三角形のものが出てきたのでびっくりしました。その後、また階段で上に上がると、大きな穴から風が出てきていました。案内していた人が、「この穴なんの穴かわかる。」と聞きました。すると、そしたらISさんが、「人をこの中で殺す穴。」と言ったらみんな笑っていました。先に進むと、水が流れているところが見えました。そこから、虹が見えてきれいでした。奥へ進んで外に出て、ダムを見ていたら噴水があって水を出していました。そしたらTGさんの紙が飛ばされて行って、みんな笑ってしまいました。今度は家族と行きたいです。

